

地域住宅生産者グループ

「福郷（ふくさと）をつくる会」

| 地域型復興住宅の名称 | 対象となる地域 |
|------------|---------|
| ふくらむ家 | 県中・会津 |

グループの特徴とメッセージ

私たち「福郷（ふくさと）をつくる会」は、会津若松を中心とした、本来の福島らしい故郷を復興させるために、又、新しい土地にて未来へ向かってのこれからの故郷づくりの担い手になろうと、震災以降に結成された任意団体であります。グループの構成員は、材木供給者から製材・設計・施工に至るまで、そしてあらゆる相談にも対応できるよう、司法書士や税理士、そして弁護士までが参加しております。又、設計から施工までに対しても、全国にネットワークがあり北は北海道から南は鹿児島まで、いつ何時でも応援できるような体制も整っております。これからの福島市の未来の為に、地域に根差したふるさとづくりを住まい手とともに、共生できることを望んでおります。

グループの基本情報

| | |
|-------------------------|---|
| グループ名称 | 「福郷（ふくさと） をつくる会」 |
| 所在地 | 福島県会津若松市門田町 面川根岸 555 |
| 結成年月 | 2012 年 1 月 |
| グループ形態 | 任意団体 |
| 主たる業態 | 施工 |
| グループ構成 ※各事業者名 は別紙 | 合計 34 社 原木供給 : 1 社 製材 : 2 社 建材流通 : 3 社 プレカット : 1 社 設計 : 4 社 施工 : 10 社 その他 : 13 社 |
| 代表者名 | 相原清司(ぼんだい東洋建設 株式会社代表取締役) |
| 主な受賞歴・ 活動内容等 | ・平成 23 年第二次応急仮設 住宅建設事業 8 6 戸建設 |

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

| | |
|---------------|--------------------------|
| 主な構造・工法 | 木造軸組工法 |
| 価格帯 | 1,200 万円～ |
| 価格の基準面積 | 88 ㎡ |
| 価格に含まない 項目 | 屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費 |

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

| | | |
|--------------------------|--|------|
| 建設戸数*（木造戸建） | 40 戸 | |
| うち地域材活用の住宅 | 10 戸 | |
| うち長期優良住宅 | 10 戸 | |
| グループとしての 施工実績(仮設住宅) | あり | 12 戸 |
| グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数 | 15 戸 | |
| 自由記入欄 (上記以外の実績等) | 小～大規模リフォーム工事（年間 30 棟程度受注） 木造住宅以外の工事（年間 5 棟程度受注） | |

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

| | | | |
|--------|---|-------|--|
| 担当者名 | 村上博之 | メール | h-murakami@toyo-aizu.co.jp |
| 電話番号 | 0242-27-4510 | F A X | 0242-27-2300 |
| ホームページ | http://www.toyo-aizu.co.jp/ | | |
| 自由記入欄 | 窓口会社：ぼんだい東洋建設株式会社 | | |

地域型復興住宅

ふくらむ家

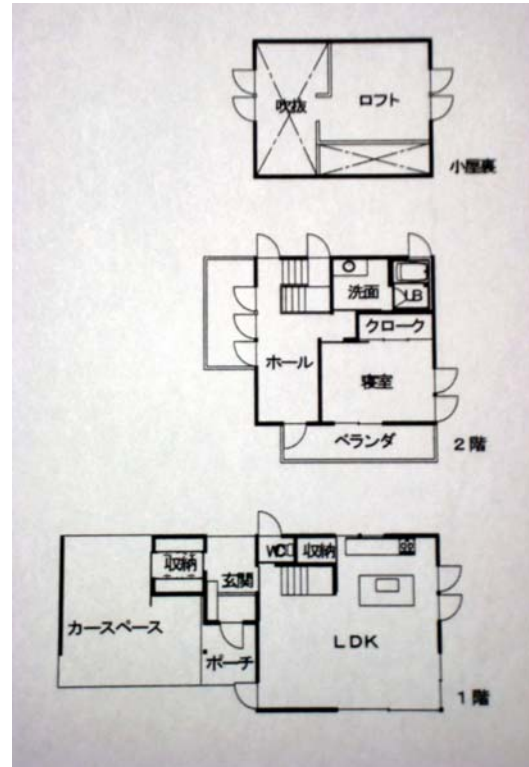
地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 住む人を生かす家づくり

- ・家を建てる人それぞれが違う思いであるように、住む人の個性を生かした家づくりをします。
- ・地域の木材を使って、その地域の気候風土に合った家づくりをします。
- ・自然素材の物を使用し、住む人の健康や、環境を意識した家づくりをします。

■ 住む人に合わせた住まいづくり

- ・家族の状況に合わせて、間仕切りや増改築が可能な住まい。
- ・家族団樂のためのコミュニケーションが取れるオープンなスタイルの住まい。
- ・狭小地など、敷地状況に合わせた建物（3階建て等）に対応できる住まい。
- ・毎日の生活で、自然を満喫できる住まい。



代表的事例の概要

| | | | |
|-----|------------------|-----|---------------|
| 構造 | 木造軸組工法 | 床面積 | 1階：69㎡ 2階：42㎡ |
| 設計 | ぼんだい東洋建設株式会社 | 施工 | ぼんだい東洋建設株式会社 |
| 施工費 | 1,670万円（設計費用は除く） | 備考 | OMソーラーシステム含む |

設計方法や地域材活用に関する特徴

■ふくらむ家のコンセプト

- ・ 全体的な階高を低く抑え、階段を緩やかにし、室容積を抑えることで、冷暖房の効率を上げ、ランニングコストを低減するよう考慮しております。
- ・ 主寝室以外の個室をあえて設けず、生活スタイルに合わせた自由な空間づくりができるようになっております。
- ・ 誰もがLDKを介して2階に上がるよう階段が設置しており、その階段にてプライベートな部分との区切りにもなっております。

主に活用している地域材について

| | |
|---------|---------------------------------|
| 地域材の名称 | 福島県産材 |
| 樹種 | 杉、 |
| 産地 | 福島県会津地域 |
| 認証制度等 | 福島県産材認証 |
| 主に取扱う材種 | 無垢材、 |
| 主に取扱う部材 | 柱材、梁材、羽柄材、内装材 |
| 自由記入欄 | 地域型復興住宅では、地産地消に努めるよう、地域材を活用します。 |

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■ふくらむ家の性能・仕様

- ・ 長期優良住宅認定レベルの耐震等級2以上、省エネ等級4相当であり、尚且つすべてがバリアフリー対応。
- ・ 将来の為に、増改築がしやすい箱型のスタイルでメーターモジュールが基本。
- ・ 内装の仕上げには、自然素材の無垢フローリングやホタテの漆喰、エコクロス等を使用。
- ・ 内部の建具は既製の物は使用せず、全て製作いたします。
- ・ キッチンも、既製品は使用せず、全てオリジナルなオーダー物です。
- ・ オプション仕様で、OMソーラーや太陽光発電にも対応しております。
- ・ 在来軸組木造工法ですが、根太工法ではなく床の剛性を高めるため、24mmの構造用合板を使用しております。



地域住宅生産者グループ

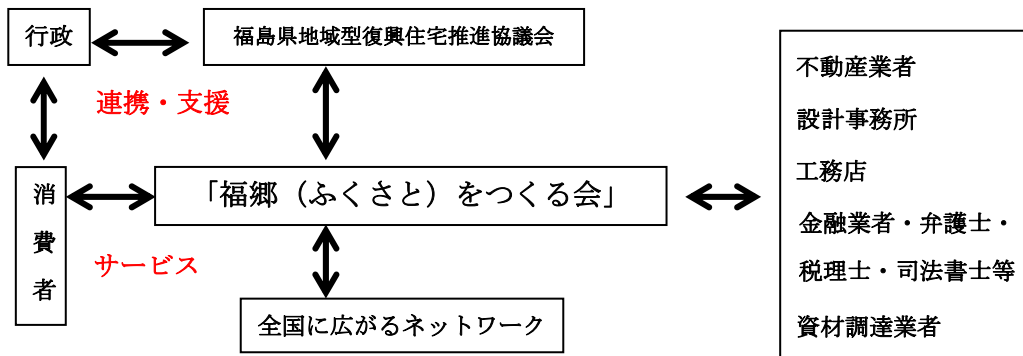
「福郷（ふくさと）をつくる会」

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■会津を中心としたネットワーク

- ・会津を中心に、県中地区や相双地区さらには、北は北海道から南は鹿児島まで全国的なネットワークがありあらゆる要望にも対応できる体制が整っております。
- ・材料の供給体制も、材木供給者をはじめ、製材業および建材納入業者も数社おり、いかなる場合にも、対応できる体制が整っております。
- ・主に県内を中心に活動し、人材育成に力を注いでいる工務店が10社程度あり、伝統的な木造住宅を継承できるよう取り組んでおります。

「福郷（ふくさと）をつくる会」の連携体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■初談からアフターサービスまで

- ・地域型復興住宅の窓口会社である代表会社が、担当者を配置し、相談内容に合わせ専門業者と一緒に対応いたします。
- ・初回打合せから竣工・登記そして入居後の維持管理まで、一貫してフォローいたします。
- ・入居後の維持管理に関しては、定期的（3か月・6か月・1年・3年・5年・10年）な点検業務を行い、建物並びに入居者へのフォローを徹底いたします。
- ・入居後の生活スタイルの変化に合わせ、入居者からの相談等いつでも対応し、又増改築等の要望にも一括してお受けいたします。
- ・まもりすまい保険による10年保証

